

私たちは環境のリーディングカンパニーをめざします。

なかけん

AUTUMN
2011
No. 254



写真:バロー中島

Contents

254号巻頭言「プロセス責任」	01	なかけん社報バックナンバー	06
なかけんニュース What's New	02	Back to 1992 第180号	
オイスカ植林フォーラム参加レポート		なかけんトピックス	07
なかけん現場紹介特集	03-05	第56期定時株主総会報告 他	

中村建設株式会社 社報

発行: 中村建設株式会社

本社/静岡県浜松市中区中沢町71-23 支店/東京・名古屋・中遠

営業所/静岡・磐田・豊田・豊橋・新城

TEL.053-471-3421 FAX.053-472-4066 info@nakaken.co.jp

中村建設グループ関連会社/

(株)フィールドサービス 東海アーバン開発(株) 東海防災(株)

www.nakaken.co.jp



巻頭言 代表取締役専務 竹村 寧

「プロセス責任」

仕事をしていく上で、権限と責任は表裏一体であり、組織の一員である以上は様々な「責任」を負っている。できれば余り余計な責任は背負いたくないと思うのが人情かもしれないが、「責任」はステータスやパワーそして働き甲斐につながり、良質のインセンティブやモチベーションをもたらす。そして結果責任、この言葉はわかりやすく響きはよいが、対をなすプロセス責任を忘れてはならない。これはリターンの不確実性（リスク）をゼロにできない中で、どこまでダウンサイド（損失）を減らして、アップサイド（利益）の可

能性を高めたかを問うもので、不確実性がゼロにならない以上、結果に絶対などはあり得ない。つまりゴルフで例えてみれば、スイングの正しいプレーヤーは良いショットが打てる確率が高いのと同じで、プレー後のフォローアップの質の高さで確実性を増す。一流のプレーヤーになればなるほど調子の良い時、また不振に悩む時もスイングをよく研究して次に繋げることに心掛けている。

私たちの仕事に於いてはどうだろうか。特に営業面では結果がすべてという人もいる。もちろん結果を出すために営業活動をおこな



オイスカ植林フォーラムに参加して

建築本部 和田 航介

私は今回8月23日～28日までの泊6日で、フィリピンのネグロス島での植林活動「オイスカ植林フォーラム」に参加してきました。

最初にオイスカの研修センターを見学しました。研修センターは蚕から糸を紡ぐ製糸工場、研修生たちが蚕を煮て糸を取り出している作業や、紡いだ糸を使って織物をする作業が行われていました。この工場で作られている機械は、日本の製糸工場が廃止された際に出た廃棄機械をオイスカが買い取ったものだと言われました。そして、地域の人々にこの製糸工場での仕事を与えているそうです。この製糸工場はフィリピン国内でも有数の生産量をあげていて、日本への輸出をした事もあるそうです。街の人々には工場での製糸作業の他、郊外の人々には蚕の育て方をレクチャーして蚕育成の仕事をしてもらっているとのことでした。

今年はおイスカ創立50周年にあたり、全国から関係者が集まり、記念式典が行われました。非常に立派なスタジアムでの式典ではフィリピンの子供による歌やダンスを披露してくれました。ほぼ毎日が式典と歓迎パーティーで、オイスカがとても歓迎されている事を感じました。



記念式典では会場に約1万人が集まり、ネグロス州の知事も参加しましたが、オイスカの活動が世界で認められ、フィリピンという国の人々に感謝されている事を感じました。また、ネグロス州大学選抜チームとオイスカ佐賀の高校生チームとのサッカー交流親善試合も行われました。式典の際にはフィリピンの小学校から東日本大震災への募金もありました。改めて地震の世界的な影響を感じました。

植林活動は、現地の小学校を訪問して野原での植林とマンングローブ植林を行いました。3校ほど学校を訪問しましたが、どこにいても子供たちの元気な笑顔が印象的でした。20年前に植えたマンングローブが林になっていく所も見、この植林活動が形となって成果が出ている事を実



感じました。しかし、気になることもあり、植林活動によって緑が増え、環境が良くなってきている反面、街やその他にゴミが捨てられていて汚いところが多く見られたことです。現地のNPO法人の方によれば、やはりゴミが問題になっているとのこと。今の計画としてはゴミ処理場を日本からの技術支援で造る計画があるような話でした。

今回この植林フォーラムに参加して普段体験できないとても良い経験をさせて頂きました。同行したオイスカの方には、毎年のフォーラム参加や研修生受け入れの件を感謝されました。中村建設の一員としてこの大きなボランティア活動の一部にたずさわれた事をとても誇りに思いました。この経験を日々の生活・今後の自分の人生に活かしていきたいと思えます。

「安心が建つ」高性能重量鉄骨造住宅 どっしりくんウェブサイトを一度ご覧ください。

当社の重量鉄骨造の家「どっしりくん」のホームページがリニューアルオープンしました。

大きな被害をもたらした東日本大震災からますます耐震性に優れた家づくりが求められています。「どっしりくん」は、1995年の発表以来多くの建築実績があります。耐震性だけでなく、防火性、防音性など、建物自体の耐久性を高めました。ビルや事務所建設で多くの実績のある中村建設のノウハウが詰まった「高性能重量鉄骨造住宅」です。ホームページをぜひ一度ご覧ください。



www.n-house.jp/dosshirikun/

なかかけん 現場紹介

(仮称) エステムコート 名古屋支店建築グループ内藤嘉昭

当現場は、(株)東京日商エステム様より発注された工事です。工事場所は名古屋市西区那古野で、名古屋駅から徒歩10分ほどの所で建設工事を行っています。工事概要は、鉄筋コンクリート造地上12階建、建築面積389.72㎡、延床面積3816.09㎡の2K(ロフト付)共同住宅(分譲マンション)86戸となります。全てロフト付の為、階高が3.46mあり建物高さは通常マンションの15階建位の高さとなります。

う施工管理にあたる決意をしました。ポイントとして、最新の仕様及び要求事項の理解を実現化させること等があげられます。

工期は平成22年10月20日から平成23年12月20日で平成22年11月から工事着手しました。平成23年11月20日の検査済証取得に向け工事を進めています。

着手時の検討事項として、機械式駐車場基礎ビットの施工手順の検討を行いました。敷地奥にあり、外部足場解体後からは工程及び施工が厳しく、本体基礎工事と同時に施工することにしました。

現在の進捗状況は、8月24日に躯体上棟し、内外装工事施工中です。10月中旬に足場解体しますので建物外観が見られるようになります。

今後は仕上工事が進んでいきますが、階高が高い為、躯体作業時同様に墜落・転落災害等の事故の無いよう竣工まで安全管理に努め、(株)東京日商エステム様の要望に応えて良い品質の建物ができあがるよう施工管理を徹底し、竣工を迎えたいと思います。



五藤産業ビル 大規模改修工事

東京支店 鎌田洋輔

施工場所は、東京都練馬区高松三丁目六の十一。練馬駅からバスで15分程度のところです。建物規模は、RC造4階建て(店舗3戸、賃貸9部屋、オーナー事務所兼住宅)となっています。工事内容としては、外壁調査・外壁補修・塗装改修・屋上防水・太陽光発電設備設置です。工期は、約2ヶ月で7月初旬から9月下旬までとなっています。

私が初めて東京で一人で施工する現場という事で、周辺環境が本場で施工している物件と大きく違い、施工前は東京支店長をはじめ、下請業者との施工検討打合せを十分に行ってきたの着工としました。そのかきもあり、現段階では大きなトラブルもなくスムーズに現場を進める事が出来ています。工事的には、専門業者による施工がほとんどなので、私としては特に事前の施工方法について十分検討し、入居者、第三者に対する安全対策を確実にして施工するように注意しています。今後も、ソーラーパネル等の大型搬入も控えているので、安全対策の検討を更に行っていくつもりです。

また、今回の工事で東京での大規模改修の実績を積み出すことが出来ました。今後も同様の工事は、需要が多いと思います。



で次の施工に役立つように、記録を残していきたいと思っています。

また、現段階では7割弱の出来高です。引渡しまで無事故で良い品質の物を、提供できるように努力していきたいと思っております。また、今年から東京支店の営業として配属されましたので、今後新聞広告も掲載している「どっしりくん」や省エネ対策の「遮熱塗料」「ソーラー」等の受注に繋がるように努めていこうと思います。社員の皆様には、東京方面の営業情報も提供を宜しくお願いします。

(仮称) エステムプラザ

名古屋菊井新築工事

名古屋支店建築グループ 山田一之

当現場は、(株)東京日商エステム様より発注をいただいた工事です。

工事場所は名古屋市中区菊井町地内に、名古屋駅より徒歩13分程の場所で行っています。工事概要としては、鉄筋コンクリート造地上15階建と13階建、建築面積638.18㎡、延床面積7084.15㎡の1DK144戸、2DK14戸の合わせて158戸の分譲マンションとなります。

当社では、現在施工中の那古野に引き続きの受注となっています。今回現場職員の山田、植地共はじめてのエステムシリーズの担当となりますので、那古野の現場より、事業主の要望、考え、施工方法などアドバイスをいただき、事業主である(株)東京日商エステム様に満足していただけるよう施工管理に努めています。

平成23年4月より着工し現在は基礎工事中であり、来年5月と7月の上棟を目指し、10月初旬に完成させ11月に引渡しという長い期間を要する工事となっています。

工事を行うにあたり、周辺は高層のビルやマンションが立ち並ぶかわら、個人住宅もあり、多くの方々に工事中何かとご迷惑をかけてしまいますので、搬入

時間、経路の計画、低騒音工法の採用を行いながら、無駄がない様工程計画を充分に行いました。安全面については、高層の建物ですが、隣地境界との隙間が狭く枠組足場が架設出来ない箇所もあり、墜落災害の防止にも注意しなければなりません。また、事業主の高い品質要求にも対応するため、支店グループ員、協力業者の皆様など、色々とアドバイスをいただきながら、(株)東京日商エステム様の期待に応えて無事竣工を迎えたいと思います。



▼北棟



▼南棟

浜松開誠館総合グラウンド 改修工事

土木本部 戸田栄治

当現場は浜松市西区篠原町にある浜松開誠館総合グラウンドの改修工事です。工事内容としては、13700㎡の現サッカーグラウンドを下層路盤工15センチ、基層工(透水性アスファルト)5センチを施工後、人工芝の設置を行います。

JFA(財団法人日本サッカー協会)認定グラウンドを目指しているため、取得の条件として1%以下のピッチ勾配でなければいけないということ、また人工芝基準には、ボールの垂直反発高さ試験や転がり距離試験など様々な検査項目があり施工上の品質、出来形が非常に要求される現場です。

人工芝化にするとということは、サッカー部の練習中の激しい接触や衝撃に対してのケガ予防、また人工芝表面温度の上昇を抑えることでより快適な環境で練習ができる効果があります。また、温度上昇を抑制することで、夏場における熱中症対策にも効果があり、今後のサッカー部の更なる活性化に繋がります。

グラウンドの人工芝化に関する工事は、なかなか経験できない工事なので、企業としても、また技術者としても、今後の施工に生かせる良い実績となるよう施工します。工期が短く、規模の大きな工事です。

が、安全第一で施工し、施主のニーズに応える現場施工をしていきたいです。



NAKAKEN Calendar

なかけんの行事予定



October

- 10月 7日(金) 社内技術発表会
- 10月10日(祝) 体育の日
- 10月12日(水) 朝礼 VE・経費削減徹底の日
- 10月26日(水) 朝礼 生産性向上推進の日

November

- 11月 3日(祝) 文化の日
- 11月 4日(金) 社員総会
- 11月 9日(水) 朝礼 全員営業推進の日
- 11月19日(土) VE秋季大会
- 11月23日(祝) 勤労感謝の日
- 11月24日(木) 朝礼 品質・環境目標必達の日

December

- 12月 7日(水) 朝礼 安全管理・法令順守の日
- 12月21日(水) 朝礼 自己革新と提案力強化の日
- 12月23日(祝) 天皇誕生日
- 12月28日(水) 仕事納め

防災協レポート

トピックス Topics!

平成23年度災害防止協議会定期総会が、さる9月7日「浜松卸商団地アルラ」において、会員会社438社(内委任状210社)の出席を得て開催されました。定期総会の初めに、平成22年度の安全成績優良事業所(7業者)及び、同優良社員(10名)の表彰が行われ、加藤会長から表彰状と副賞が授与されました。次に来賓として、浜松労働基準監督署長・仲野寛様から建設業労働災害防止に向けての取組み方、22年静岡県内の労働災害の発生状況、墜転落災害防止及び熱中症予防に関する丁寧な指導を賜りました。その後議事に入り「平成22年度事業報告及び収入支出決算報告」、「平成23年度事業計画(案)及び収入支出予算(案)」、「役員を選任」等の審議を行い、それぞれ満場一致で可決されました。会社を代表して中村社長の挨拶があり、この中で協力会社のトップの方々に安全に対する強いリーダーシップの発揮と作業における基本動作を特に重視して取り組んでほしい旨の表明がありました。最後に(株)新陽・寺田社長による安全の誓いを実施し、定期総会は、滞りなく終了しました。



特別記念講演は、戦国時代史研究の第一人者でNHK大河ドラマ「功名が辻」、「天地人」、更には現在放映中の「江～姫たちの戦国」の時代考証を努められている小和田哲男先生をお願い致しました。先生の専門分野である戦国時代史、特に、戦国武将の活躍を通じ、現代を生き抜く為の要諦や教訓を信長、秀吉、家康の活躍の中から教示して頂きました。中でも、154cmと小柄な秀吉がああ時代如何に信長に大抜擢され、時代を大きく変える武将となったか、また家康が人生の失敗(三方ヶ原の負け戦の姿)を常に座右に置き、決して忘れることなく、事にあつた姿勢等のお話を時間が経つのを忘れ聴講させて頂きました。大河ドラマ「江～姫たちの戦国」も最終段階に入りますが、更に興味を持って視聴していきたいと思ひます。



第56期定時株主総会

9月27日本社講堂にて第56期の定時株主総会が開催され議案の中、中村仁志経営企画室長が取締役に新任。鈴木武志常務取締役の退任が満場一致で承認されました。鈴木武志元常務は、相談役として活躍されることとなります。



中村仁志経営企画室長

◆人事往来

長年会社の為尽力されたお二人の方が退職されました。

- 田邊 昌明さん 7月27日退職
- 岡本 秀美さん 9月18日退職

お二人の先輩のこれまでのご活躍に感謝すると共にこれからの人生に幸多きことをご祈念いたします。

表彰 Commendation!

平成23年7月21日、中村建設およびフィールドサービスは、1号藤枝島田地区舗装修繕工事において、国土交通省平成22年度優良工事等の表彰を受けました。

